

平成 24 年度

事業報告書

一般社団法人グローバル人財サポート浜松

平成 25 年 6 月

趣 旨

少子高齢化が進む日本社会において、多様な人材を活かすことを目的とした多文化共生の実現に向けた取り組みが必要である。なかでも、これからの社会を担う人材の育成は喫緊の課題である。こうしたことから、当法人では高齢化社会を支える人材とグローバルな視野を持つ次世代の育成を基幹事業と位置付け、人材育成を重点的に取り組んできた。

目 標

平成 24 年度は法人化され初めての年度で、途中での代表交替もあり、団体としての基盤づくりを目標とした。また、事業のすべてにおいて行政や企業、地域との連携・協働を図っていった。

I. 在住外国人支援事業

1. 訪問介護員 2 級養成講座

主に外国人を対象にしたホームヘルパー2 級を取得するための講座を開催。天竜厚生会やインフィック(株)による講師派遣や聖隷福祉事業団、温故療院も実習受け入れに協力。

平成 24 年 11 月 28 日～3 月 13 日 毎週水曜日

受講者 5 人 修了者 4 人 (未修了者は 25 年度の講座で補講予定)



2. 高齢化社会を支える外国人の介護人材育成事業(文化庁委託事業)

外国人の介護ワーカーが現場で必要となる日本語を学ぶ。利用者に対する声かけや報告書の書き方、技術力を高めるための知識を習得した。本事業により、外国人が介護ワーカーになるまでの日本語教育の流れや課題が明確となり、地域が連携して行う外国人の人材育成システムを確立することができた。

シンポジウムでは、全国各地から 100 人の方が参加され、とりわけ介護施設の人事担当者の参加も多く、「外国人を人材確保と見るのではなく、多様な人材として活かしていくことを考えなければならないと考えた」という感想を得るなど、高い評価を受けた。

期 間 平成 24 年 5 月 25 日～平成 25 年 3 月 20 日

※別途報告書参照



3. 日本語教育

・日本語教室

初級と中級レベルの外国人を対象に、プライベート或いは少人数でのグループレッスンを開講し、より高い日本語を学ぶ機会を提供する講座を開催した。

期 間 通年

・親子のための日本語教室（多文化共生・国際交流推進事業費助成事業）
外国人の母子が共に学ぶことのできる日本語教室を開講。子どもに対してはリトミック、絵本の読み聞かせなどをベテランの幼児教育専門家が行い、母親に対しては日本語教師が生活上や子育てで必要な日本語教育を受講者のニーズに合わせて行った。

共 催；NPO 法人はままつ子育てネットワークびっぴ

後 援；浜松市

期 間 平成 24 年 7 月 11 日～12 月 12 日

日 時 毎週水曜日 10：15～11：45

場 所 浜松市子育て情報センター



・研修生のための日本語教室

浜松市および近隣地域に在住する外国人技術研修生に対して、日本語能力試験対策講座を行った。

協 力；アイム・ジャパン静岡支局

後 援；浜松商工会議所

期 間 平成 24 年 7 月～12 月



・企業内日本語教室

(有)伸栄総合サービス；ポルトガル語を活用してバイリンガル講師が派遣社員の外国人に対して日本語教育を行った。

㈱坂下製作所；アジア圏の技術研修生を対象に、職場や生活で必要となる日本語を学ぶ研修を行った。また、バスツアーを大学生ボランティアと研修生が企画して京都旅行を実施し、国際交流を深めた。さらに、災害時の知識の習得を目的に、避難所で活用される日本語会話やハザードマップづくりなども行った。

第1期 平成24年3月13日～6月11日

第2期 平成24年7月3日～10月29日

第3期 平成24年11月12日～平成25年3月25日

協力（第3期の一部）；Western



豊田通商㈱；インド支社の幹部社員のための日本語教育を行った。

期 間 平成24年9月25日～12月11日

4. カエルプロジェクト 2012「子どもの将来を考える」

ブラジルへ帰国した子どもたちの現状から、子どもたちの言語教育や必要な書類等に関する情報の提供と課題について考える懇親会を開催。

主 催；三井物産㈱

協 力；湖西市教育委員会

期 間 平成24年11月5日



II. 次世代育成事業

1. グローバル浜松・商店街活性化プロジェクト

浜松市中区鍛冶町 10 丁目商店街を舞台に、多文化なまち浜松を広く周知し、国際交流を深めるためにグローバルストリートフェスタを開催。フェスタでは、ミス浜松インターナショナルコンテストと G1 グランプリを行った。また、中区にあるエスニック店を紹介し、異文化体験を推進するためのグローバルマップを作成した。一連の事業は大学生有志によるもので、彼らが企業への広告掲載協力や店舗への協力要請などを体感することにより、グローバルな視点を持つ社会人としての成長を育む機会とした。

期 間 平成 24 年 4 月 20 日(金)～11 月 30 日 (金)

グローバルストリートフェスタ

日 時 平成 24 年 10 月 14 日 (日) 11 : 30～17 : 00

参加者数 200 人

学生ボランティア 50 人 (静大、文芸大、愛大、北高)



2. 外国籍児童就学促進事業 ;Wide International Support in Hamamatsu

外国籍児童を対象に、①就学前学校体験教室と②SAT (Super Assistant Teacher) を企画運営している大学生ボランティア団体 WISH の事業コーディネートを行った。

協 力 ; 三井物産株式会社

期 間 平成 24 年 5 月～平成 25 年 3 月



3. 静岡文化芸術大学日本語教員過程実習生受け入れ

企業内日本語教室において大学生実習生2名の受け入れを行った。このほか、当法人が主催する日本語教室やヘルパー講座等への見学を希望する大学生も受け入れた。

III. その他事業

1. ヘルパー2級テキストポイント集の作成と実費提供

2. 団体支援

・西部災害時多言語支援センター(Western)の活動協力

対外折衝時等、事業コーディネートの協力

・CRIATIVAへの事業協力

地域日本語教育を推進する起業家育成講座を開催

3. 講師派遣

多文化共生を推進する自治体や団体等が主催するセミナーに講師を派遣した。

例) 秋田市、大阪市、自治体国際化協会、JICA など